

2024年3月期 第2四半期 決算発表(連結)について

(1) 2024年3月期 第2四半期決算について

両セグメントにおいて、販売価格の改定・高付加価値製品の販売比率向上・生産性向上による製造コストの削減等の結果、売上高・利益ともに以下のように増加しております。

【建設・梱包向セグメント】

売上高 2,008 百万円(前年同期比△1.4%)、セグメント利益 134 百万円(前年同期比+13 百万円)

【電気・輸送機器向セグメント】

売上高 735 百万円(前年同期比+23.5%)、セグメント利益 42 百万円(前年同期比+18 百万円)

連結の売上高・利益は、以下の通りです。

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	前年対比
売上高(百万円)	2,632	2,744	1.04 倍
営業利益(百万円)	43	81	1.86 倍
経常利益(百万円)	39	76	1.95 倍
純利益(百万円)	25	60	2.37 倍

(2) 2024年3月期 通期業績見通しについて

先行き不透明な経済情勢の中、当社グループとしては下記方策に取り組むことにより引続き収益の向上を目指します。

- ・木割れ最強釘、スーパーコンクリート釘などの高機能製品を中心に顧客ニーズに積極的に対応する
- ・カーボンニュートラル社会への対応として急激に需要が高まりつつある非住宅木造建築物における釘・ビス需要を確実に捕捉する
- ・EV車の需要増加により、バッテリー部品等のアルミ化・樹脂化が急激に進む中、工数削減・軽量化効果の高いライセンス製品の拡販に注力する
- ・電動コンプレッサーなど自動車電動化関連、センサーなど自動運転関連部品用特殊締結品の需要増加に確実に対応する
- ・生産性向上・歩留まり改善など、引続き明確な数値目標を掲げコスト削減に取り組む

2023年11月13日時点での2024年3月期の当社グループ連結通期業績予想は、次の通りです。

	2024年3月期 通期予想	2023年8月10日 発表時点
売上高(百万円)	5,641	5,641
営業利益(百万円)	150	140
経常利益(百万円)	140	130
純利益(百万円)	90	80

